

▼農業水利施設保全補修工法

止水バンド工法 (既設管水路継手補修・耐震化工法)

≪工法の分類≫

- ・止水工法
- ・止水バンド工法
- ・パイプライン

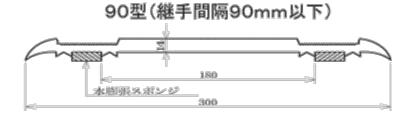
≪製品≫

【止水バンド拡張状態】



≪基本構造≫

【水密ゴム詳細図】



固定リング組合せ図



≪施工写真≫



施工前 施工完了

≪特徵≫

- ①止水部の水密ゴム内に水膨張性スポンジを使用し、水密ゴムの圧縮永久ひずみによる 止水性能の低下を防止しています。
- ②水密ゴムの止水部に装着した水膨張スポンジは、装着溝両端の側面拘束力により止水効果を向上させています。
- ③水密ゴムの固定リング装着溝に摩擦抵抗力の軽減対策として滑材溜まり細溝を設けています。
- ④内外水圧による水密ゴムの膨出対策として、止水ゴム中央部を厚くしています。
- ⑤固定リング拡径後のボルト固定部をクサビ形状とすることで、緩み防止構造としています。
- ⑥固定リングのボルト固定部を長孔形状とすることで無段階での接合が可能な構造としています。
- ⑦意匠登録 第1400834号

≪構造諸元≫

材料諸元	
水密ゴム材質	合成ゴム (SBR)
固定リング材質	SUS 3 0 4

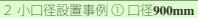
構造諸元	
固定リング構造	2条3分割で油圧ジャッキ拡張構 造

≪適用条件≫

- 1) 管内径 $\phi 800 mm \sim \phi 3,000 mm$ まで適用可能です。また $\phi 600 mm$ のマンホールから資機材の搬出入が可能です。
- 2)継手間隔90mm以下、耐内水圧1.5Mpa、耐外水圧0.2Mpa(別途固定リングを追加採用時) に 適用します。
- 3) 管継手の段差40mm以下、管内径差20mm以下に適用します。

- 4) 管路勾配は、5度未満までを通常施工とし、それ以上の傾斜部は別途、安全対策を行い施工します。
- 5) 適用管撞は、PC管、FRPM管、コンクリート管、ダクタイル管、鋼管、ポリエチレン管などです。

≪実施例≫





油圧ジャッキで固定リング拡張



止水バンド設置完了

3 大口径設置事例 ① 口径**2,400mm**



油圧ジャッキで固定リング拡張



止水バンド設置完了

≪主な施工実施≫(平成26年3月現在)

施工時期	発注者	使用サイズ
平成23年度	東海農政局	φ1,200 φ1,350 φ1,500 φ1,650 φ2,000 φ2,200
	北陸農政局	φ2,600
	水資源機構	φ1,800 φ2,040 φ2,460 φ3,750
	岩手県	φ1,134
平成24年度	関東農政局	φ1,200 φ1,350 φ1,500
	愛知県	φ1,000 φ1,350
	滋賀県	φ1,350
	長野県	φ900
	東北農政局	φ1,650
平成25年度	関東農政局	φ800 φ1,500
	愛知県	φ900 φ1,650
	長野県	φ800

Copyright © 2007. Ryowa Concrete Co,Ltd.All right reserved.